

2018 - 4 - 10 発行

第138号 平成30年 4月号

すずらん



便り

社会福祉法人 北友会

〒310-0903

水戸市堀町字北ノ前95番地

TEL 029-257-9555

FAX 029-257-9666

特別養護老人ホーム 渡里すずらん苑

ショートステイ・デイサービス

ケアプランセンター

http://www.watarisuzuranen.jp/ 編集者:石井 利明



雛飾りと園児達の愛らしさにおもわず微笑みが：

すずらん苑のひな祭り



霞立つながき春日に子供らと
手毬つきつつこの日暮らしつ」
ひな壇に赤毛氈を敷き、お内裏
様や三人官女を飾り付けている
と、ふと江戸時代の名僧 良寛

さん」が偲ばれました。和尚は
この季節、子供らとの手毬遊び
やかくれんぼ遊びをこよなく愛
したという。時代は平成、車社
会化やIT技術の進化などによ

り、めまぐるしい変化に追われ
る毎日ですが、人と自然を愛し
清貧を貫いた良寛さんの歌と詩
と書は、こころ豊かな生き方へ
の拠り所を探している現代人に
とって、一つのヒントになりそ
うに思われました。



堀あさひこども園の皆さんが遊びに来てくれました。無邪気な園児達の笑顔や動作を見ているだけで、癒しと元気をいただきました。



良寛さんは手毬遊びでしたが、すずらん苑では風船バレーで遊びました。



良寛さんはどんなわらべ歌を聴いていたのでしょうか？（園児達の合唱）



楽しかった園児達との交流会。また遊びに来てねと握手でお別れしました。



最近めっきり少なくなった釣り風景。園児と一緒にゲームで楽しみました。

歌あり踊りあり 童謡ショー

ひな祭り特別イベントとして「ベルトップ」の皆様が来苑し、「ひな祭り童謡ショー」を開催していただきました。ひやぼん

玉」セツの子」など野口雨情の名曲から水戸黄門踊りまで、楽しい一時となりました。十七日



うれしいお孫さんの卒業報告

すずらん苑ご入所の方のお孫さんが卒業報告に来苑されました。初めて見る卒業袴姿の艶やかさに、おじ



いちゃんもおばあちゃんも大感激！(十六日)

四月の予定

- ◎ お花見
- ◎ 音楽療法
- ◎ 理学療法
- ◎ 書道教室
- ◎ 唱歌クラブ
- ◎ 手作りおやつ
- ◎ カラオケ倶楽部
- ◎ 出張理美容



さよたまの
事おもひ出す
桜かな
芭蕉

デイサービスでお花見ドライブ

デイサービスでは、六地藏寺の枝垂れ桜を見学してきました。今年例年になく暖かい春



でほとんどの桜が早くも満開になっておりました。(二月二十八日)

楽しく便利な…出張デパート

第二回「出張デパート」を開催。ファッション衣料や実用品が施設内の特



設会場で手に取って選べるので、皆さんご満悦。(十二日)

さくらで「手作りおやつ」



今回はホットケーキです。仲間と一緒に作る手作りおやつは一味違います。(二月十日)

夜間想定 防災避難訓練



今回の避難訓練は夜間想定のため、対応は夜勤者と宿直者の四人での訓練。少数のためより機敏な誘導が求められました。(二月二十日)

理事会報告

三月二十七日開催された理事会において、平成三十年度事業計画(案)及び収支予算(案)等の質疑が行われ、原案通り承認されました。

港が見える丘

作詞作曲 東辰三



あなたと二人で 来た丘は
港が見える丘
色あせた桜 唯一つ
淋しく 咲いていた
船の汽笛 咽び泣けば
チラリチラリと 花片
あなたと私に 降りかかる
春の午後でした

あなたと別れた あの夜は
港が暗い夜
青白い灯り 唯一つ
桜を 照らしてた
船の汽笛 消えて行けば
チラリチラリと 花片
涙の雫に きらめいた
霧の夜でした

